

第178回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ（教区テーマ）

まなこ
『眼をひらく』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時 2019年4月20日（土）午後6時半～8時半

講 師 譲 西賢（ゆずり さいけん）氏 （岐阜聖徳学園大学名誉教授）

講 題 いじめ・虐待・人生会議からの浄土往生の道

講師紹介 現職：大垣教区慶円寺住職・臨床心理士・岐阜聖徳学園大学名誉教授
名古屋大学教育学部卒
名古屋大学大学院教育学研究科教育心理学専攻 博士後期課程満了
岐阜聖徳学園大学教育学部教授を経て2019年4月から現職

先生からのメッセージ

いじめや虐待による悲惨な被害のニュース報道が後を絶たない昨今の日本です。また、昨年11月に厚生労働省は、人生の最終段階を迎えた人へのケアをめぐる話し合いACPの愛称を人生会議としました。

私たちが、如来のご本願と遇い、自分に生まれた意義と生きる喜びを見つけるうえで、これらの事象がもつ意味を共に考えます。

MEMO

次回 第179回 仏教公開講座 ご案内

期 日 2019年5月20日(月) 午後6時半～8時半

講 師 一楽 真(いちらく まこと)氏 (大谷大学教授)

講 題 今、ここでの救い

講師紹介 1957(昭和32)年、石川県小松市生まれ。
1980年、大谷大学文学部真宗学科卒業。
1985年、大谷大学大学院博士後期課程満期退学(真宗学専攻)。
現在、大谷大学教授、真宗大谷派宗円寺住職。

メッセージ

浄土に生まれると聞くと、どこか別の世界に行くことだと思ったり、死んだ後のことのように考えたりしがちです。しかし、親鸞聖人が語られる浄土は、今ここに生きる私に関係しています。浄土によって、どのような生き方が開かれるのか、と一緒に尋ねたいと思います。